

■ ご挨拶



公益社団法人 香川県歯科医師会
会長 豊嶋 健治

令和4年度香川県歯科医学大会を開催するにあたり、主催者を代表してご挨拶を申し上げます。

例年香川県歯科医学大会は2月初旬の日曜日に開催していましたが、今年度から11月に開催する運びとなりました。

本年も新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらの開催ではありますが、感染対策を徹底するとともに、オミクロン株の特徴をふまえた対策をとることで、コロナ禍以前の開催方法へ戻していきたいと考えております。また、3年ぶりの四国デンタルショーの開催を予定しております。

皆様が安心して会場へ足を運んでいただけるよう準備しておりますが、感染状況を事前に予想することは非常に難しく、依然として感染状況を考慮しての開催になることをご承知ください。

本年度の講師には各界で注目されている3名の著名な先生をお招きしております。

特別講演Ⅰでは「CAD/CAM冠保険適用の留意点と口腔内スキャナーの現状」と題して、日本デジタル歯科学会理事長・奈良県歯科医師会会長の末瀬一彦先生にご講演をしていただきます。CAD/CAM冠が保険導入されて8年になり、適用範囲も拡張され今後もさらなる応用が期待されています。知っておくべき知識と最新のトピックスについてお話しいただく予定です。特別講演Ⅱでは「審美補綴に必要な天然歯形態と基本三形態の類似性」と題して大阪セラミックトレーニングセンター代表の片岡繁夫先生に歯牙形態についての話を、特別講演Ⅲでは「歯科衛生士は国民皆歯科健診といかに向き合うか」と題して鶴見大学名誉教授の花田信弘先生にご講演いただく予定です。「国民皆歯科健診」は今年政府によって導入が決定された項目で是非とも聴講していただきたい内容になっています。

また例年通りにポスター発表、香歯写真展を行いますし、四国デンタルショーは令和元年以来の開催予定です。皆様のご参加を心からお待ちしております。

最後になりましたが、本大会の開催にあたりご協力いただきました(一社)香川県歯科技工士会、(一社)香川県歯科衛生士会、香川県歯科医療専門学校および香川歯科用品協会の皆様に厚く御礼申し上げます。